

JAPIC Pharma Report

海外医薬情報 速報

発信元：一般財団法人日本医薬情報センター
事業部門 医薬文献情報担当
〒150-0002 渋谷区渋谷 2-12-15 長井記念館 5F

No. 1472 2025年2月27日発行

集中治療室における降圧薬の酸素化への影響：Nicardipine および Urapidil に関するプロスペクティブ比較研究

Oxygenation Effects of Antihypertensive Agents in Intensive Care: A Prospective Comparative Study of Nicardipine and Urapidil

Florimond Suard (Caen University Hospital, Caen/France) , ほか

Clin. Pharmacol. Ther. 117 (3) 742-748/ (2025. 3)

低酸素血症の発症が、nicardipine コホートで urapidil コホートより多かった。

現行のホルモン避妊薬による脳卒中と心筋梗塞：リアルワールド全国規模プロスペクティブコホート研究

Stroke and myocardial infarction with contemporary hormonal contraception: real-world, nationwide, prospective cohort study

Harman Yonis (Nordsjaellands Hospital, Hilleroed/Denmark) , ほか

BMJ (8457) e082801/ (2025. 2. 22)

現行の oestrogen-progestin (ethinyl oestradiol-norgestimate など) および progestin 単独 (norethisterone など) の避妊薬の使用は、虚血性脳卒中および一部の症例において心筋梗塞のリスク増加に関連していた。

編集部注：詳細情報は文献複写サービスをご利用になるか、医薬品情報データベースの iyakuSearch などをご覧ください。尚、より速く情報をお伝えするため、一部電子ジャーナルを利用して採択を行っております。文献複写サービスは雑誌入手後となりますのでご了承ください。文献複写申込みは JAPIC 附属図書館／文献複写サービスよりお申込みください。

(<https://www.japic.or.jp/service/library/guidance.html>)